



日本プライマリ・ケア連合学会
九州ブロック支部



発行人:支部長 瀬戸 信二
社会医療法人春回会

活動報告

【熊本県】

日本プライマリ・ケア連合学会 熊本県支部

文責 副支部長 田中英一郎

＜活動報告＞

熊本県支部では年4回の定期世話人会をしています。

2024年10月22日、2025年1月28日に定期世話人会を開催しました。

・第3回 世話人会（オンライン開催）

日時 2025年10月22日 19:00～20:00

参加者（敬称略・あ順）：緒方 小林 後藤 佐藤 澤田 田浦 高柳 田中 福原 宮原

報告内容 1題

1. 2024年度 熊本県支部 講習会・総会の開催に向けて

2024年11月23日 18:00～20:00 くまもと森都心プラザ 6Fにおいて、本学会の認定看護師取得を支援する取り組みとしての講演会2題とグループリフレクションを行い、その後に熊本県支部 総会を開催することに決定

・第4回 世話人会（オンライン開催）

日時 2025年1月28日 19:00～20:00

参加者（敬称略・あ順）：緒方 小林 佐藤 澤田 高柳 田中 宮原

報告内容 3題

1. プライマリ・ケア看護学ワークショップ＜選択領域編「地域ケア」＞熊本開催について

2025年1月11日（土）13:00～ 熊本大学・本荘北キャンパス・臨床医学教育研究センター・奥窪記念ホールにおいて開催

2.九州ブロック支部 多職種協働委員会の設置に向けて

3.専攻医向け勉強会の企画について協議

・熊本県支部 講習会・総会の開催

2024年11月23日 18:00～20:00 くまもと森都心プラザ 6F A・B会議室で開催しました。児玉久仁子先生（家族支援実践センター・家族支援専門看護師）は「私たちのケアに家族を巻き込む！家族志向のケアの基本」について、河添こず恵先生（在宅看護専門看護師）は「熊本県における訪問看護の取り組み」についてご講演されました。グループリフレクションのあと、同会場において、熊本県支部 総会を開催し、2023年度会計報告と2024年度の会計案について承認を得られました。2025年度の活動方針を今後の世話人会において検討していくことにしています。

・第19回 九州支部総会・学術大会 福岡の参加

2025年1月11-12日に第19回 九州支部総会・学術大会が福岡で開催されました。

2025年1月12日の九州ブロック支部総会では、九州ブロック支部・多職種協働委員会の設置が承認されまし

た。熊本県支部・副支部長の高柳宏史先生（熊本大学）が委員長を務め各県に 1 名ずつ委員が決まりました。多職種が連携することで、九州ブロック内の学会認定看護師や学会認定薬剤師の支援を目指します。会員皆様のご協力ご支援を宜しく願います。

・プライマリ・ケア看護学ワークショップ熊本の開催

2025 年 1 月 11 日（土）熊本市内で開催した看護学ワークショップは、日本プライマリ・ケア連合学会、九州ブロック支部と熊本県支部の共催により初の地方開催となりました。看護学ワークショップは WEB での研修も実施されていますが、今回は高柳宏史先生（熊本大学）の企画運営により、熊本大学から 2 名の講師を招聘し対面研修を行いました。大河内彩子先生（熊本大学）は「発達障害児の困難の可視化と心理社会的支援」について、柗中智恵子先生（熊本大学）は「神経難病において遺伝的課題を抱える人々への看護」についてご講義されました。グループワークでは、参加者と講師で活発な意見交換がされました。

【長崎県】

長崎県支部会活動報告書

【日本プライマリ・ケア連合学会長崎県支部会 第 12 回学術集会・講演会 ポスターセッション最優秀賞・優秀賞受賞者の御紹介】

※第 12 回学術集会・講演会プログラム添付あり

日本プライマリ・ケア連合学会長崎県支部会 第 12 回学術集会講演会ポスターセッションへ 9 演題の応募がありその中より厳選なる審査の結果、最優秀賞 1 演題、優秀賞 2 演題を決定させていただきました。

大会長の前田 隆浩 先生より、「受賞者の皆様、誠におめでとうございます。どの演題も素晴らしい発表で接戦でした。来年も演題の応募の程よろしく願います。」とコメントがありました。

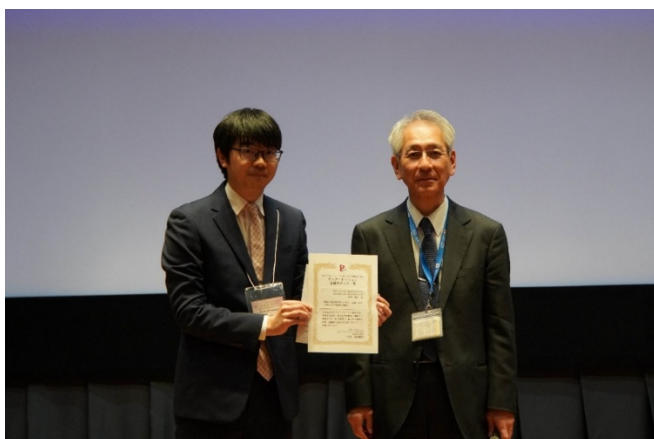
ポスターセッション受賞者

【最優秀賞】

演題名：『離島の発達障害児のロボット支援に対する受け入れ準備度の調査』

長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 地域医療学分野

長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 精神神経科学分野 前田 賢吾 先生



(写真：左 前田 賢吾 先生 写真：右 大会長 前田 隆浩 先生)

【優秀賞】

演題名：『ACP の手びき（大村市共通仕様）の運用について その2』

大村市医師会 在宅医療サポートセンター 入里 恵子 様

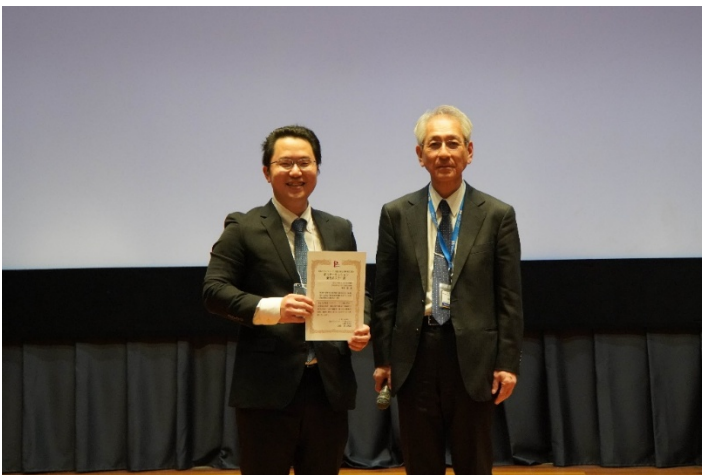


(写真：左 入里 恵子 様 写真：右 大会長 前田 隆浩 先生)

【優秀賞】

演題名：『外側半規管型良性発作性頭位めまい症類似の方向交代性背地性眼振をきたした神経血管圧迫症候群の一例』

独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター 総合診療科 鈴木 駿 先生



(写真：左 鈴木 駿 先生 写真：右 大会長 前田 隆浩 先生)

第 12 回学術集会・講演会 13：30～17：45

～プログラム～

1. 開会挨拶 13：30～13：35 （長崎大学医学部記念講堂）

日本プライマリ・ケア連合学会長崎県支部会 会長
長崎大学病院 総合診療科 教授 前田 隆浩

2. 特別講演 13：35～15：00 （長崎大学医学部記念講堂）

演 題：『人道的医療援助活動におけるプライマリ・ケアとは
～国境なき医師団の場合～ 』

講 師：黒崎 伸子 先生
国境なき医師団日本 元会長/黒崎医院 院長

座 長：長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 地域医療学分野 教授
地域包括ケア教育センター センター長 永田 康浩

3. ポスターセッション 15：15～16：45 （長崎大学医学部ポンペ会館）

演題番号①～⑨（抄録は別記載）

座 長：国民健康保険 平戸市民病院 副院長 中桶 了太

※ポスターは、当日の 12:30 から掲示可能です。

※演者の方は事前に受付とポスター掲示をお済ませのうえ、15：15 までに
会場(長崎大学医学部ポンペ会館)までご参集ください。

※1 演題あたり 10 分（発表：6 分、質疑応答：3 分、交代 1 分）での発表を
予定しています。

4. 総 会 17：00～17：40 （長崎大学医学部記念講堂）

5. 閉会挨拶 17：40～17：45

日本プライマリ・ケア連合学会長崎県支部会 副会長
藤井外科医院 院長 藤井 卓

ポスターセッション

日 時：2025 年 3 月 15 日（土）15：15～16：45

場 所：長崎大学医学部ポンペ会館

演題番号：①～⑨

座 長：国民健康保険 平戸市民病院 副院長 中桶 了太

① 外側半規管型良性発作性頭位めまい症類似の方向交代性背地性眼振をきたした神経血管圧迫症候群の一例

鈴木駿¹、森英毅¹、足利裕哉²、

1. 独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター 総合診療科
2. 独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター 脳神経内科

② 急性膵炎、膵頭十二指腸切除術後に生じた門脈体循環シャントによって繰り返す意識障害を呈した一例

藤原もも佳¹、森英毅¹、釘山有希²、

1. 独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター 総合診療科
2. 独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター 肝臓内科

③ 「ACP の手びき（大村市共通仕様）」の運用について その 2

入里恵子¹、岡浩之¹、南野淳¹、田中協栄¹、中田哲夫¹、伊崎美和¹、渡部太郎¹、明島淳也¹、
林田美智子¹、馬場保子²

1. 大村市医師会 在宅医療サポートセンター
2. 長崎県立大学 看護栄養学部

④ 巡回オンライン診療車へのドローンによる医薬品配送の実証研究

下敷領一平¹、野中文陽²、宮田潤²、岩田将吾³、土屋浩伸⁴、松山ミッシェル実香⁴、水戸寿志⁵、
前田隆浩^{2,6}

1. 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 地域医療学分野
2. 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 離島・へき地医療学講座
3. 訪問看護ステーションせいな
4. そらいいな株式会社
5. 五島市福祉保健部 国保健康政策課
6. 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 総合診療学分野

⑤ 調剤情報を用いたインフルエンザ速報による感染拡大抑制効果の検証

宮田潤¹、Laura Skrip^{2,3,4}、山梨啓友⁵、小屋松淳^{5,6}、菅原正明⁷、菅原正典⁷、下敷領一平⁸、
野中文陽¹、出口法隆⁹、前田隆浩^{1,5}、

1. 長崎大学 大学院医歯薬学総合研究科 医療科学専攻 離島・へき地医療学講座
2. Center for Mathematical Modeling of Infectious Diseases, London School of Hygiene and Tropical Medicine
3. 長崎大学 大学院熱帯医学・グローバルヘルス研究科
4. 長崎大学 熱帯医学研究所 感染症疫学・動態学
5. 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻 総合診療学分野
6. 長崎県対馬病院 小児科

7. 福江薬局
8. 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻 地域医療学分野
9. 五島市 国保健康政策課

⑥ 離島の発達障害児のロボット支援に対する受け入れ準備度の調査

前田賢吾^{1,2}、川尻真也¹、有馬和彦³、二里哲朗¹、本多由起子^{4,5}、宮田潤⁶、野中文陽⁶、小柳憲司⁷、小屋松淳⁸、岡田あすか⁹、井手口麻衣¹⁰、一藤裕¹¹、足立耕平⁹、前田隆浩^{4,6}、熊崎博一²、永田康浩¹

1. 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 地域医療学分野
2. 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 精神神経科学分野
3. 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 公衆衛生学分野
4. 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 総合診療学分野
5. 京都大学大学院 医学研究科 社会疫学分野
6. 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 離島・へき地医療学講座
7. 長崎県立こども医療福祉センター
8. 長崎県対馬病院
9. 長崎純心大学 人文学部福祉・心理学科
10. 長崎純心大学 人文学部こども教育保育学科
11. 長崎大学大学院 総合生産科学研究科 情報データ科学分野

⑦ 医学生の「動脈硬化検診」早期体験の効果 医学部総合診療サークルでの取り組みを通して

濱田航一郎¹、大石紘大²、松山睦美²、林田直美²、前田隆浩¹

1. 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 総合診療学分野
2. 長崎大学 原爆後障害医療研究所 放射線・環境健康影響共同研究推進センター

⑧ 刺し口以外に皮疹を認めず診断に苦慮した日本紅斑熱の1例

関田孝晴¹、小原則博¹、中尾美也子¹、小谷龍太郎¹、松尾繁年²、近藤孝憲³

1. 長崎県富江病院 内科
2. 長崎県富江病院 外科
3. 長崎県上五島病院 内科

⑨ 身体所見が契機となり診断された進行期乳房外パジェット病の一例

草野晋平¹、森英毅¹、鳥巢裕一¹、石川博士²、和泉泰衛¹、

1. 独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター 総合診療科
2. 独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター 皮膚科

日本プライマリ・ケア連合学会長崎県支部会 第12回学術集会・講演会



日時 2025年3月15日(土) 13:30~17:45

場所 長崎大学医学部構内(長崎市坂本1-12-4)
(医学部記念講堂・ポンペ会館・視聴覚室・セミナー室)

※受付場所／医学部記念講堂 開場時間／13:00

合同開催のご案内

同日、午前中に第12回長崎県ポートフォリオ研修会を合同開催いたします。主に総合診療専門研修プログラムの専攻医と指導医が対象となります。

日本プライマリ・ケア連合学会認定研修講座

●医師単位〔申請中〕 ●薬剤師単位〔申請中〕 ●OFF-JT単位〔申請中〕

プログラム

特別講演

(13:30~15:00)

医学部記念講堂

講師：国境なき医師団 元会長 黒崎医院 院長
黒崎 伸子 先生

演題：人道的医療援助活動における
プライマリ・ケアとは
～国境なき医師団の場合～

国境なき医師団 元会長の黒崎伸子 先生をお招きして特別講演を開催いたします。

黒崎先生は、2001年より国境なき医師団の人道医療援助活動に参加され、シリア、ソマリア、スリランカ、インドネシア、リベリア、ナイジェリア、ヨルダン(イラク)、東日本大震災など、計11回の派遣活動を経験されており、この貴重な人道的医療援助活動とプライマリ・ケアについてご講演いただきます。

地域医療、プライマリ・ケアに関わる多数の皆様のご参加をお待ちしております。

※特別講演のみのご参加の方については参加費無料となります。

※事前申し込み不要

ポスターセッション

(15:15~16:45)

ポンペ会館

みんなで支えるプライマリ・ケアをテーマに幅広い職種の方々に多数参加して頂き、医療職のみならず、介護職、保健・福祉職、学生を含めた多くの方々にご発表頂きたいと考えています。

総会・表彰式

(17:00~17:45)

医学部記念講堂

合同開催

第12回ポートフォリオ 研修会

(9:00~12:30)

視聴覚室・セミナー室

日本専門医機構の総合診療専門研修プログラムに所属する長崎県内の専攻医が集合し、小グループに分かれてポートフォリオの発表会を行い、より良いポートフォリオ作成に向けて指導医とともに議論し、長崎県全体の専門研修体制のレベルアップを図ります。

※主に総合診療専門研修プログラムの専攻医と指導医が対象となります。



演題申し込みフォーム 演題締切 2025年1月31日

<https://forms.gle/1V8Gab4FSXGd4Ga16>



参加費 **1,000円**

(但し、医師・歯科医師:2,000円、学生:無料)

日本プライマリ・ケア連合学会長崎県支部会第12回総会・学術集会
会長 前田隆浩

大会事務局:日本プライマリ・ケア連合学会長崎県支部会
長崎大学病院 総合診療科内

E-mail: pcn-office@ml.nagasaki-u.ac.jp

TEL:095-819-7591 FAX:095-819-7372

担当:重村(長崎大学病院 総合診療科)

主催:日本プライマリ・ケア連合学会長崎県支部会



一般社団法人

日本プライマリ・ケア連合学会

Japan Primary Care Association

私たちは身近で良質なケアを通して、みなさんの健康を支える学術団体です。

日本プライマリ・ケア連合学会長崎県支部会 第12回学術集会・講演会

特別講演

講師

黒崎 伸子 先生

国境なき医師団日本 元会長/黒崎医院 院長



演題『人道的医療援助活動における
プライマリ・ケアとは
～国境なき医師団の場合～』

座長 **永田 康浩 先生**

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
地域医療学分野 教授
地域包括ケア教育センター センター長



日時 2025年**3月15日(土)** **13:30～15:00**

場所 長崎大学医学部 記念講堂 (長崎市坂本1-12-4)

**特別講演のみのご参加は参加費無料
事前申込み不要**

主催：日本プライマリ・ケア連合学会長崎県支部

お問合せ：日本プライマリ・ケア連合学会長崎県支部
長崎大学病院 総合診療科 (担当:重村)

TEL : 095-819-7591 FAX : 095-819-7372 E-Mail : pcn-office@ml.nagasaki-u.ac.jp

【日本プライマリ・ケア連合学会長崎県支部会 2024 年度第 3 回世話人会の開催】

日時：2024 年 11 月 7 日(木) 19 時 00 分～20 時 00 分

場所：オンライン開催 (Zoom)

出席者：前田隆浩、白髭豊、山下直宏、和泉泰衛、押渕素子、門田耕一郎、高橋優二、
中桶了太、永田康浩、牟田吉寛 (以上敬称略)
(事務局：重村由香)

議題・報告事項

① 2025 年度第 12 回学術集会・講演会について

- 第 12 回長崎県ポートフォリオ研修会との共同開催と時間配分について
- 特別講演の演者について
- 表彰制度 (評価者数等) について

② 会員状況について

③ 『第 7 回日本在宅医療連合学会大会 in 長崎』(2025.6.14・15 開催) の演題登録を開始した旨の案内があった。(白髭豊先生より)



【日本プライマリ・ケア連合学会長崎県支部会 第 12 回学術集会・講演会
合同開催 第 12 回ポートフォリオ研修会の開催報告】

1. 第 12 回ポートフォリオ研修会：合同開催

開催日時：3 月 15 日 (土) 9:00～12:30

場所：長崎大学医学部構内 (セミナー室)

2. 第 12 回学術集会・講演会

開催日時：3 月 15 日 (土) 13:30～17:45

場所：長崎大学医学部構内 (記念講堂・ポンペ会館)

第 12 回学術集会・講演会参加者 66 名

(内訳：医師・歯科医師 33 名、その他：10 名、特別講演のみ聴講：23 名)

【大分県・宮崎県】

宮崎大分総合診療つながるカフェ 2025 (MOST2025) 開催しました！

2025年3月8、9日に宮崎大分総合診療つながるカフェ 2025(MOST2025)をアパホテル宮崎延岡駅前にて開催しました。宮崎大学と共同で開催するのは、今年で3回目です。宮崎大学、大分大学の医学生計20名が参加してくれました。

初日は学生企画のアイスブレイクで盛り上がったあと、宮崎大学担当分セッションの『病院総合診療医を体験しよう～どうする？ホスピタリスト！～』で病院総合医としての診断へのアプローチの仕方や、他科の先生へのコンサルテーションの仕方を疑似体験してもらいました。次の大分大学担当分、『患者さん、家族に寄り添って～家庭医療のリアル～』では一人の患者さんの治療方針について、総合診療医や多職種、家族と相談しながら、どのように決定していくかを、グループワークを通じて考えていきました。二日目は、宮崎大学、大分大学の学生企画の『MOST 診療所』で患者さんや家族のお話から、どのように診断に迫っていくか、またどのような説明を行っていくのかについてディスカッションをしながらみんなで考えました。どの企画もととても面白く、大変勉強になりました。学生さんたちも大いに盛り上がってくれました！

《学生さんからの感想》

◎今回 MOST に参加して総合診療科ではどのような患者さんを治療しているのかを知り、総合診療科に対する具体的なイメージを固めることができました。普段大学の講義で総合診療科について詳しく学ぶ機会があまり無く、総合診療科へのイメージが自分の中であまり湧きませんでした。しかし、MOST では患者さんの治療方針を多職種間で連携しながら決めていく様子を実際に体験することができました。そこでは患者さんの希望と理想の治療の方法にはギャップがあり、治療方針を決めることへの難しさを感じました。また、MOST を通して他大学や先生方の交流をすることができ、非常に充実した2日間だったので、来年も参加したいと思いました。

◎MOST の二日間を通じて、患者さんの全体像を捉え、患者さんに寄り添う総合診療医としての視点を学ぶことができました！

初日での先生方のセッションでは患者や家族の思いに寄り添う難しさや、限られた情報の中で診断を進める難しさを実感し、多角的に考えることの重要性を改めて学びました。

2日目の学生セッションではスタッフとして企画段階から試行錯誤を繰り返し、当日は参加者の真剣な姿勢に励まされながら進めることができました。特に、外来対応のロールプレイでは、患者への説明の仕方や寄り添い方を学び、先生方のフィードバックを通して、診療におけるコミュニケーションの重要性を改めて認識し本当に勉強になりました！また、他大学の学生との交流も刺激的で、自分の視野を広げる良い機会となりました。同じ志を持つ仲間と意見を交わし、総合診療の奥深さと魅力を再認識することができました。今回の経験を通じて、今後も学びを深めていきたいと思います!!!

文責 吉村亮彦



【佐賀県】

日本プライマリ・ケア連合学会 佐賀県支部 活動報告

1. 佐賀県支部会員数

医師:38名 歯科医師:1名 薬剤師:2名 その他:3名 計:44名(令和7年6月現在)

2. 活動報告

会名称/日程	内容		参加人数
第4回 JPCA 佐賀セミナー 2025年6月5日(木) (WEB開催)	診断推論戦略セッション 「症例検討から学ぶ診断推論戦略 by JUGLER(特別編9)」	座長:多胡 雅毅 (佐賀大学医学部附属病院 総合診療部) 司会:鋪野 紀好 (千葉大学医学部附属病院 総合診療科) ディスカッサント: 志水 太郎 (獨協医科大学 総合診療医学) 佐々木 陽典 (東邦大学医療センター大森病院 総合診療・急病センター) 高橋 宏瑞 (順天堂大学医学部 総合診療科) 和足 孝之	124名

		(京都大学医学部附属病院 総合臨床教育・研修センター) プレゼンター: 大塚 美紀 (佐賀県医療センター好生館) 松尾 天雅 (佐賀県医療センター好生館) 指導医・レクチャー: 甘利 香織 (佐賀県医療センター好生館)	
佐賀県支部 第10回学術集会 2025年11月22日(土) (ハイブリッド開催予定)	シンポジウム 診断推論戦略セッション 学生企画 (予定)		

【第4回 JPCA 佐賀セミナー(JUGLER 特別編 9)開催報告】

第4回 JPCA 佐賀セミナーとして「症例検討から学ぶ診断推論戦略 by JUGLER(特別編 9)」をオンラインにて開催いたしました。

座長として佐賀県支部長の多胡先生、司会として鋪野先生、ディスカッサントとして和足先生、高橋先生、佐々木先生、志水先生ら、JUGLER のメンバーが登壇しました。また、症例提示は佐賀県医療センター好生館の大塚先生、松尾先生が、指導医レクチャーは甘利先生が担当しました。多様な視点からの鋭いコメントが交わされ、非常に活発な議論が展開されました。日々の診療に役立つ学びが詰まった、非常に有意義なセミナーとなりました。



zoom Workplace

松 松尾 天雅 (好生館) さんの画面

後頸部痛を主訴に受診した 36歳男性

発表者: 大塚 美紀 (佐賀大学医学部附属病院臨床研修医)
松尾 天雅 (佐賀県医療センター好生館臨床研修医)
指導医: 甘利 香織 (佐賀県医療センター好生館総合教育センター)
JPCA佐賀セミナー2025/6/5

多胡 雅毅 (佐賀大学)
松尾 天雅 (好生館)
大塚 美紀 (佐賀大学)
鍋野 紀好 (千葉大学)
和足 幸之 (京都大学)
甘利 香織 (好生館)
志水 太郎 (獨協医大)
高橋 宏樹 (順天堂大学)
佐々木 博典 (東邦大学)

zoom Workplace

甘 甘利 香織 (好生館) さんの画面

頸部痛を深める

JPCA佐賀セミナー
症例検討から学ぶ診断推論戦略 特別編9 指導医レクチャー
2025.6.5
佐賀県医療センター好生館 総合教育研修センター 甘利 香織

甘利 香織 (好生館)

1

2. 佐賀県支部会員数

医師:38名 歯科医師:1名 薬剤師:2名 その他:3名 計:44名(令和7年3月現在)

2. 活動報告

会名称/日程	内容		参加人数
佐賀県支部 第9回学術集会 2024年11月2日(土) (ハイブリッド開催)	シンポジウム 「人口減少と高齢化で変わる佐賀の医療」	座長:藤原 元嗣 (佐賀大学医学部附属病院 総合診療部) 牧尾 成二郎 (佐賀大学医学部附属病院 総合診療部) 演者:上通 一泰(町立太良病院) 朝長 元輔(佐世保国際通り病院) 前山 恵士郎 (佐賀県健康福祉部医務課 医療人材政策室) 北島 由佳子(おたっしや本舗)	89名
	診断推論戦略セッション 「症例検討から学ぶ診断推論戦略 by JUGLER(特別編8)」	座長:多胡 雅毅 (佐賀大学医学部附属病院 総合診療部) 司会:鋪野 紀好 (千葉大学医学部附属病院 総合診療科) ディスカッサント: 志水 太郎 (獨協医科大学 総合診療医学) 佐々木 陽典 (東邦大学医療センター大森病院 総合診療・急病センター) 高橋 宏瑞 (順天堂大学医学部 総合診療科) 和足 孝之 (京都大学医学部附属病院 総合臨床教育・研修センター) プレゼンター: 福田 ゆい(佐賀県医療センター好生館) 大塚 美紀(佐賀県医療センター好生館) 指導医・レクチャー: 甘利 香織(佐賀県医療センター好生館)	
	学生企画(現地開催のみ) 「地域医療医関するワークショップ」	佐賀大学医学部医学科生	
第4回 JPCA 佐賀セミナー 2025年6月5日(木) (WEB 開催)	診断推論戦略セッション 「症例検討から学ぶ診断推論戦略 by JUGLER(特別編9)」	座長:多胡 雅毅 (佐賀大学医学部附属病院 総合診療部) 司会:鋪野 紀好 (千葉大学医学部附属病院 総合診療科) ディスカッサント: 志水 太郎 (獨協医科大学 総合診療医学) 佐々木 陽典 (東邦大学医療センター大森病院 総合診療・急病センター) 高橋 宏瑞	

		(順天堂大学医学部 総合診療科) 和足 孝之 (京都大学医学部附属病院 総合臨床教育・研修センター) プレゼンター: 大塚 美紀 (佐賀県医療センター好生館) 指導医・レクチャー: 甘利 香織 (佐賀県医療センター好生館)	
佐賀県支部 第10回学術集会 2025年11月22日(土) (ハイブリッド開催予定)	シンポジウム 診断推論戦略セッション 学生企画 (予定)		



【鹿児島県】

(1)第 12 回 鹿児島総合診療合同勉強会

日時：令和 7 年 5 月 28 日（水）18:00~19:30

場所：かごしまオハナビル（旧・ベイサイド錦江）3 階会議室（ハイブリッド開催）

主催：鹿児島総合診療合同勉強会運営チーム

共催：日本プライマリ・ケア連合学会鹿児島支部会

演題：「下降期慢性疾患 Q&A」南砺市民病院 大浦誠先生

参加者：17 名

(2)第 78 鹿児島地域医療教育講演会

日時：令和 7 年 5 月 17 日（土）17:00~18:00

場所：鹿児島市医師会館 3 階中会議室（対面開催）

主催：鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 地域医療学分野/離島へき地医療人育成センター
鹿児島大学医学部

鹿児島県保健福祉部 医師・看護人材課

共催：日本プライマリ・ケア連合学会鹿児島支部会

後援：鹿児島県医師会

演題：「飯塚病院における総合診療科の役割」

株式会社麻生 飯塚病院 総合診療科部長 小田 浩之 先生

参加者：55 名

(3)日本プライマリ・ケア連合学会鹿児島支部会 第 14 回総会・講演会

日時：令和 7 年 5 月 17 日（土）18:30~20:30

場所：鹿児島市医師会館 3 階大会議室（対面開催）

主催：日本プライマリ・ケア連合学会 鹿児島支部会

後援：鹿児島県医師会

講演：「超成熟社会と総合診療」

株式会社麻生 飯塚病院 総合診療科部長 小田 浩之 先生

参加者：16 名

(4)第 79 回鹿児島地域医療教育講演会

日時：令和 7 年 6 月 10 日（火）18:00~19:00

場所：鹿児島大学医学部 鶴陵会館（対面開催）

主催：鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 地域医療学分野/離島へき地医療人育成センター
鹿児島大学医学部

鹿児島県保健福祉部 医師・看護人材課

共催：日本プライマリ・ケア連合学会鹿児島支部会

後援：鹿児島県医師会

演題：「「難病」と共に歩んだ道～これから始まる未来に向かって～」

かごしま膠原病の会「青空の会」 代表 平山 志穂 様

(5) 第13回奄美 GIM カンファレンス

日時：令和7年6月17日（火）19:00～

場所：鹿児島県立大島病院 研修ホール（ハイブリッド開催）

主催：鹿児島県立大島病院総合診療科、名瀬徳洲会病院総合診療科

共催：日本プライマリ・ケア連合学会鹿児島支部会

演題：「奄美大島における人獣共通感染症」

鹿児島県立大島病院 総合診療科 森田 喜紀 先生

「ワンヘルスの概念とは？医療と獣医療との連携を考える」

奄美いんまや動物病院 院長 伊藤 圭子 先生

(6)第80回鹿児島地域医療教育講演会

日時：令和7年6月24日（火）18:00～19:00

場所：オンライン開催

主催：鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 地域医療学分野/離島へき地医療人育成センター

鹿児島大学医学部

鹿児島県保健福祉部 医師・看護人材課

共催：日本プライマリ・ケア連合学会鹿児島支部会

演題：「種子島での生活と産婦人科診療」

種子島産婦人科医院 副院長 森本 大樹 先生